

第 101 回 問 161

ホルモン関連薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1 ゴセレリンは、持続的投与によりゴナドトロピン放出ホルモン (GnRH) 受容体の脱感作を引き起こし、卵胞刺激ホルモン (FSH) や黄体形成ホルモン (LH) の分泌を抑制する。
- 2 ダナゾールは、黄体ホルモン受容体とアンドロゲン受容体を遮断し、排卵を抑制する。
- 3 クロルマジノン[®]は、 5α -還元酵素を阻害し、テストステロンからジヒドロテストステロンへの変換を阻害する。
- 4 シナカルセトは、カルシトニン受容体を刺激し、副甲状腺 (上皮小体) ホルモンの分泌を促進する。
- 5 モザバプタンは、バソプレシン V_2 受容体を遮断し、集合管における水の再吸収を抑制する。

【解説】

- 1 正：ゴセレリンは Gn-RH 誘導体である。ゴセレリンを持続的に投与すると、Gn-RH 受容体の感受性が低下し、卵胞刺激ホルモン (FSH) や黄体形成ホルモン (LH) の分泌が抑制される。
- 2 誤：ダナゾールは、合成男性ホルモン剤であり、下垂体に存在する黄体ホルモン受容体を刺激し、FSH、LH の分泌を抑制することにより排卵を抑制するとともに、子宮内膜に存在するアンドロゲン受容体を刺激し、子宮内膜の増殖を抑制する。
- 3 誤：クロルマジノンは、合成黄体ホルモン製剤であり、アンドロゲン受容体を遮断することによりアンドロゲンの作用を減弱させる。
- 4 誤：シナカルセトは、副甲状腺に存在するカルシウム受容体を刺激し、副甲状腺 (上皮小体) ホルモン (パラトルモン) の分泌を抑制する。
- 5 正：モザバプタンは、集合管におけるバソプレシンによる水の再吸収を抑制し、尿量を増加させる。

【解答】 1、5



yakugaku
lab

<http://yakugakulab.info>